

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FH

ミニディスクロージャー誌 2025年 9月期 2025年4月1日～2025年9月30日

©GROOVISIONS

TAKE
FREE



特集

博多駅前の新たなランドマークへ

西日本シティ銀行

新本店ビル 名称決定

「西日本シティビル」



ブランドスローガン

#ひさやま貢献
久山とはちみつ

ココロがある。 コタエがある。

西日本FHグループは、

中期経営計画

「飛翔2026～つなぐココロ、つなげるミライ～」の
総仕上げを目指し、スピード感を持つて
さまざまな取組みを進めています。
お客さまと地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは、これからも私たち一人ひとりの目標であり、
西日本FHグループとしての使命です。

みんなの力で

総合力N.O.1の地域金融グループへ。

私たちの挑戦は続きます。

銀行ば
人だ。



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

福岡県 糸島郡 久山町。

久山養蜂場のはちみつは、
花の香り豊かな久山町への
深い愛情の味がします。
仕事とかプライベートとか関係なく、
ココロから尊敬できる
あなたと出会うことができたから、
私は、久山が大好きなのです。

ごあいさつ

3 ～つなぐココロ、 つなげるミライ～

私たちは地域との「つながり」を大切に
みなさまとともに成長してまいります。



特集

5 博多駅前の新たなランドマークへ 西日本シティ銀行 新本店ビル 名称決定 「西日本シティビル」



Medium-Term Business Plan

9 ソリューション力の強化 お客さま接点の強化

11 「おふたりさま」夫婦にこそ遺言書が必要なワケ

15 サステナビリティの強化

21 みんなの思いに育まれて20年 ワンクの「成長物語」

25 地域の皆さまとの交流

26 安心に向けた取組み

27 2025年9月期 業績ハイライト

29 プロフィール・ネットワーク・株式のご案内



「つなぐ」、「つなげる」ミライへ

私たちは地域との「つながり」を大切にみなさまとともに成長してまいります。

西日本フィナンシャルホールディングス
代表取締役社長 村上 英之



皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに

2025年の世界経済は、米国の関税政策や地政学リスクの高まりを受け、不確実性が高い状態が続きました。国内経済に目を向けてみると、一部の業種で関税政策の影響による輸出採算の悪化等が見られましたが、全体としては緩やかな回復基調が続きました。地元九州経済は、国内全体と同様、一部に弱めの動きも見られますが、活発な設備投資や堅調な個人消費に支えられ、緩やかな回復が続きました。先行きについては、引き続き各国の通商政策の動きやその内外の経済・金融情勢へ与える影響に留意が必要です。

中期経営計画は順調に進捗

こうしたなか、西日本FHグループは、現在の中期経営計画「飛翔2026～つなぐ」「つなげる」「ミライ」の最終年度を迎えています。

進捗は、総じて順調です。2026年3月期の連結当期純利益は、前期比60億円増の370億円を予想しており、中計に掲げた目標320億円を上回る見込みです。連結ROEなど、他の主要な計数目標についても、十分に達成を見込せる状況です。

お客様さま起点の 「One to One ソリューション」の提供

(1)企業へのソリューション提供
社会環境の変化を背景に、お客様さまの課題は多様化しています。当社グループ

としては、多様なコンサルティング機能を金融・非金融の両面で發揮するのはもちろんのこと、本業のご支援に繋がるイベントの企画等にも積極的に取組んでいます。

特に、TSMC（台湾積体電路製造）の熊本進出をきっかけに産業集積が進んでいる半導体関連事業へのサポートを強化しています。

現中計の4つの基本戦略、「お客様さま起

点の「One to Oneソリューション」の提供」「営業革新」「人財革新」「サステナビリティへの取組み」の総仕上げを目指し、次のような取組みを進めています。

基本戦略 1

NISAを起点に、お客様さまの資産形成ニーズを喚起し、長期分散投資の提案に注力しています。西日本シティ銀行の

NISA口座開設数は引き続き地方銀行でトップクラスであり、積立投資信託の契約数や預り資産残高も順調に増加しています。

また、「大相続時代」を見据え、信託ビジネスへの取組みを強化し、お客様の円滑な資産承継・相続を支援しています。(p.11・12 参照)

基本戦略 2

「ピューマンタッチとデジタルのベストミックスの追求」をキーコンセプトとして、デジタルチャネルの機能を一層充実させるとともに、現中計では特に「ピューマンタッチ」の部分にフォーカスしています。

昨年度、西日本シティ銀行は、新営業店

2025年7月には「台湾と新生シリコンアイランド九州の連携に向けて」と題したセミナーを開催し、九州・台湾の半導体業界の動向について4名の講師にご講演いただきました。(p.14 参照)

8月には、大手半導体製造装置メーカーのトップを招いてのイベント「SEMIS-II-Q Members Day in九州」へ協賛、10月には県外の大手半導体製造装置メーカーと九州のサプライヤーとの個別商談会を実施するなど、お客様のビジネス機会の創出を後押ししています。

(2)個人のお客さまへのソリューション提供

お客様本位の運営を徹底しながら、資産・負債全体を見渡したうえで、ライフ

ステージに応じたソリューションを提供して

います。

お客様本位の運営を徹底しながら、資産・負債全体を見渡したうえで、ライフ

中期経営計画 「飛翔2026～つなぐココロ、つなげるミライ～」

基本戦略	1. お客さま起点の “One to Oneソリューション” の提供	ソリューション力 の強化	基本戦略	2. 営業革新	お客さま接点 の強化
重点施策	(1)企業へのソリューション提供 (2)個人のお客さまへのソリューション提供		重点施策	(1)営業態勢の強化 (2)デジタル戦略 (3)業務革新	
基本戦略	3. 人財革新	人的資本 の強化	基本戦略	4. サステナビリティへの取組み	サステナビリティ の強化
重点施策	(1)人財育成 (2)働きがいの向上		重点施策	(1)持続可能な地域社会への貢献 (2)当社グループの持続的な成長に向けた取組み	

システムを全店で稼働しました。当初の狙い通り、事務手続きに要する時間は大幅に短縮しており、営業店の役割は「コンサルティング中心の場」へと変革しつつあります。加えて、「リユースアルを実施した営業店については、落ち着いた空間でゆっくり相談いただける個室型相談ブースを新設しています。行員がより一層お客さまとの相談業務に注力しやすいよう、引き続き環境の整備に取り組んでまいります。(p.9参照)

デジタルチャネルの機能拡充にも引き続き注力しています。個人向けデジタルチャネル「西日本シティ銀行アプリ」は、2015年3月のサービス開始から10周年を迎えました。この間、さまざまな新機能を搭載し、累計ダウンロード数は220万件(2025年9月末時点)に達しました。(p.10参照)

法人向けデジタルチャネル「NCBビジネスステーション」の契約先数も5万7千件(2025年9月末時点)に達しており、デジタルチャネルを通じたお客さまとの接点は、着実に拡大しています。

人財革新 3

現中計では、人財育成を一段と強化することも、多様な人財が自身の仕事にやりがいと誇りを持つことができるよう、働きがいのある職場づくりを進めるなど、当社ビジネスの競争力の源泉である「人」への投資を進めています。

その一環として、インナーブランディングを強化しています。西日本シティ銀行では、当社グループの成り立ちや経営理念について役職員双方で対話する「プランチコ

ネル」「西日本シティ銀行アドバイザリー会議」等の組織を通じて、各部門の意見交換や情報共有を行っています。また、定期的な社内セミナーでも、最新の経営動向や課題に対する議論が行われています。

デジタルチャネルの機能拡充にも引き続き注力しています。個人向けデジタルチャネル「西日本シティ銀行アプリ」は、2015年3月のサービス開始から10周年を迎えました。この間、さまざまな新機能を搭載し、累計ダウンロード数は220万件(2025年9月末時点)に達しました。(p.10参照)

法人向けデジタルチャネル「NCBビジネスステーション」の契約先数も5万7千件(2025年9月末時点)に達しており、デジタルチャネルを通じたお客さまとの接点は、着実に拡大しています。

サステナビリティへの取組み 4

現中計の総仕上げと並行して、2026年4月から開始する新中期経営計画の戦略

策定を進めています。当社グループ全体のさらなるレベルアップ・収益力の向上に向け、さまざまな分析や検討を加速させています。また、博多駅前では、西日本シティ銀行の新本店ビル「西日本シティビル」の建設が進んでいます。(特集ページ参照)

旧本店本館以上に地域の皆さんに親しんでいただけるランドマークとなることを強く願いながら、夏ごろの開業を目指し、多方面からさまざまな準備を進めているところです。

当社グループは、持続可能な社会の実現を目指すとともに、地域社会への貢献活動も積極的に行っており、SDGsへの取り組みを推進しています。SDGs/ESGへの取組みを推進しています。

当社グループは、サステナブルファイナンスの実行目標額を「2021年度から2030年度までに累計2兆円」と定め、お客さまの環境・気候変動への取組みを金融面から支援しています。温室効果ガスの排出量可視化から目標の設計・達成まで伴走支援する脱炭素インパクトファイナンス「フォレストライク」をはじめ、実績は順調に積みあがっています。(p.15参照)

地場企業による子ども支援の後押しにも注力しています。昨年11月に取り扱いを開始した法人向け定期預金「NCBつなぐココロ定期預金」は、預け入れいただいた総額の一定割合を、当行が子ども支援団体等へ寄付する仕組みとしています。多くのお客さまにご賛同いただき、お預け頂いた企業は約1,300先(2025年9月現在)、寄付総額は約760万円(+)のぼります。(p.13参照)

終わりに

現中計の総仕上げと並行して、2026年4月から開始する新中期経営計画の戦略

策定を進めています。当社グループ全体のさらなるレベルアップ・収益力の向上に向け、さまざまな分析や検討を加速させています。

また、博多駅前では、西日本シティ銀行の新本店ビル「西日本シティビル」の建設が進んでいます。(特集ページ参照)

旧本店本館以上に地域の皆さんに親しんでいただけるランドマークとなることを強く願いながら、夏ごろの開業を目指し、多方面からさまざまな準備を進めているところです。

このように、2026年は、新中計の開始や新本店ビルの開業など、当社グループにとって大きな変化を迎える重要な1年になります。引き続き、経営理念である「高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力N.O.1の地域金融グループ」の実現に向け、地域社会の持続的な発展と企業価値の向上を目指してまいります。

今後とも一層のご支援・ご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

博多駅前の新たなランドマークへ 西日本シティ銀行 新本店ビル 名称決定

西日本シティビル



に親しみやすく覚えるやすい名称を採用しました。なお、同ビルは、博多駅前の賑わいを周辺につなぐ「回遊のハブ」として、また「人と地域の交流拠点」として新たなランドマークとなることを目指します。

「西日本シティビル」の内外装は、デジタルマークを拠点に活動し、国際オリンピック委員会本部のデザインを手がけた建築デザイン事務所「3XN

Architects」が担当。同事務所による国内初の建築物です。

「西日本シティビル」は、地上14階、地下4階建てで、延べ床面積は約7万5千平方メートルで、1階および地下

1階に商業区画、2階に西日本シティ銀行および西日本シティTT証券の本店営業部ならびに①グループ総合受付を設置します。同階には、広々としたロビーや落ち着いた雰囲気の相談

西日本シティ銀行は、博多駅の活力と賑わいをさらに周辺につなげていく福岡市の施策「博多コネクティッド」に賛同し、老朽化した本店本館・本店別館・事務本部ビルを連鎖的に再開発する方針を2019年に決定しました。その中核をなすのが、本店本館建替えプロジェクトです。

建替後の新本店ビルは、2026年夏頃の開業を前に、その全貌が姿を現そっとしています。

2025年10月30日に新本店ビルの名称を「西日本シティビル」と発表しました。西日本シティ銀行の本店ビルであることを連想させ、地域の人々

「西日本シティビル」フロア構成



博多駅直結



ベース・応接室を備え、来訪者が快適に過ごせる空間を提供します。

3階は、収容人数最大400名程度の大会議室のほか、中・小複数の応接室・会議室を設置します。

4階から9階一部は、西日本シティ銀行および西日本FHのグループ会社（部）の執務フロアとして②クロッピングスペースをはじめとする、シングルスペースをはじめとする、明るく開放的な空間を整備し、情報収集や集中作業、デイズ

カッショニンなどその時々の「ワークシート」に合わせた多様な働き方に対応する配置としています。また、執務フロアには上下階をつなぐ内階段を設け、部門間のコミュニケーション・コラボレーションを促進します。

地下2階には最大座席数398席の多機能ホール③「NCBホール」を設け、敷地北東部に配置する大規模立体広場④「コネクティッドコア」とあわせて地域に開かれた交流の場として活用します。「コネクティッドコア」は歩行者ネットワークのハブとなり、博多駅から住吉通りやはかた駅前通りへの回遊性向上に繋がることが期待されているほか、博多どんたく港まつりの「西日本シティ銀行 演舞台」の設置など、地域の賑わいを広げる空間を創出します。



「西日本シティビル」は、街と人、そして地域の未来をつなぐ新たな拠点として、その開業に向け、着々とさまざまな準備を進めています。

また、建物の壁面や広場に植栽を配することで、福岡市が進める「都心の森1万本プロジェクト」にも貢献し、歩行者の目線で⑤緑が続く潤いある街並みを形成する計画です。

「西日本シティビル」は、環境面においても博多駅前の新たなランドマークとして相応しいビルを目指し、先進的な環境認証を取得、または取得予定です。代表的な環境認証として、「建築物省エネルギー性能表示制度(BE LS)」の「ZEB Ready」認証(事務所用途の部分評価)を取得しました。オフィスフロアは「ZEB Ready」認証のオフィスビル部門において、全国で3番目の延べ床面積であり、西日本では最大規模となります。



本店本館建替えプロジェクトがスタートして以来、工事が着々と進む「西日本シティビル」。高さ80メートルの巨大クレーン2台が稼働し、2025年10月時点での外壁は最上階の14階まで到達しました。

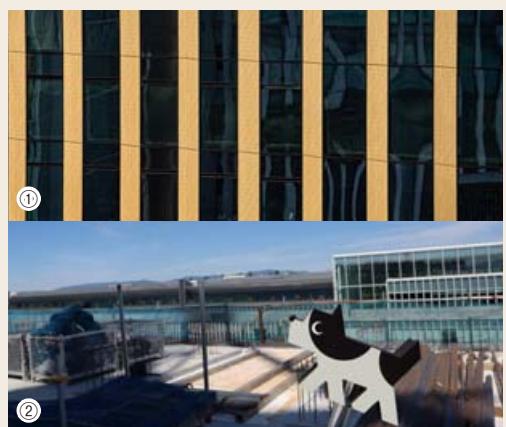
波を打つよう、ジグザグとした外壁は、南側を壁、北側をガラス面とすることで光と眺望をやさしく取り込み、街に開かれたデザインを形づくっています。地上と地下では、雨の日でも快適に行き来できるよう博多駅や「NCBホール」とつながる通路の設備も進行中です。「NCBホール」内部では、木のぬくもりを生かした内装工事が始まり、温かな空間が少しづつ姿を現しています。

また、約90メートル×60メートルの広さを誇るオフィスフロアや落ち着いた雰囲気の応接室、1階と地下1階の商業テナントの誘致など開業に向けて工事を進めています。

2026年の竣工・開業をどうぞご期待ください。

着工から確かに歩み。 新本店ビル、開業に向けて。

2025.10



「NCBホール」のアーティスティック・ディレクターに井崎正浩氏を起用

「NCBホール」のイメージ

井崎正浩氏 プロフィール

福岡市生まれ。福岡教育大学音楽科在学中に、文部科学省派遣給費留学生としてウィーン音楽大学指揮科に留学。1995年にブダペスト国際指揮者コンクール優勝。以降、ハンガリーに活動拠点を置き、主要オーケストラをはじめ、国立オペラ劇場および国立オペレッタ劇場にも多数客演。2007年よりソルノク市音楽総監督およびソルノク市立交響楽団芸術監督を務める(現職)。2014年より毎年NCB音楽祭にて指揮者を務める(現職)。2015年にハンガリー政府から、文化・科学・芸術分野での活躍と功労に対して民間人に贈られる最上位勲位の“金十字功労勳章”、ソルノク市および同県より“文化功労賞”を授与。2020年に日本外務省より「令和2年外務大臣表彰」を授与。2025年よりNCBホール財団顧問(現職)。これまで日本の主要オーケストラの他、ロシア・ナショナル管弦楽団、ベルリン交響楽団、デュッセルドルフ交響楽団など国的に客演して好評を博している。



西日本シティビルの地下2階に設置する「NCBホール」も、2026年夏頃の開業に向けて準備を進めています。

「NCBホール」は、移動式ステージを備えた最大座席数398席の平土間形式を採用し、クラシックコンサートをはじめ、伝統芸能、セミナー、展示会の開催など多様な用途に対応する文化・情報発信拠点として位置づけています。

2025年9月26日、アーティス

ティック・ディレクターに井崎正浩氏を起用すると発表しました。

井崎氏はハンガリーを中心に戦界的に活躍する指揮者であり、西日本シティ銀行と「公益財団法人西日本シティ財団」が2014年から共催する「NCB音楽祭」では、音楽監督・指揮者を務めていただいている。当ホールの幅広い運営支援に加え、音楽分野における知見や経験を生かした企画立案や助言、さらに主催公演での指揮や共演での活躍が期待されています。

「NCBホール」の主な特徴

優れたアクセス

JR、地下鉄空港線・七隈線の「博多駅」や博多バスターミナルに直結し、福岡空港からも地下鉄利用で約10分と、国内外からのアクセスに優れています。

洗練されたデザイン空間

落ち着いた赤茶色を基調とした壁のウッドブロック・天井格子といったぬくもりある内装により、唯一無二の空間を創ります。

高い音響性能

天井や壁、床に九州産木材をふんだんに使用することで、木による優れた音響効果を実現します。

幅広い利用用途

最大座席数は398席で、福岡では珍しい移動式ステージを備えた平土間形式により、さまざまな利用ニーズに対応できます。

展示会

セミナー

試験会場

会社説明会

「NCBホール」の概要

運営者	一般財団法人NCBホール財団
ホール形式	平土間形式
面積	ホール部分:約400m ² 、ホワイエ部分:約240m ²
座席数	シアター形式:最大398席、スクール形式:最大252席(2名掛け)
ステージサイズ	全体:幅11.3m/奥行4.5m/高さ0~60cm 移動式ステージ:幅5.9m/奥行4.5m/高さ45cm

個人のお客さま向け



の相談ブースを設置するなど、コンサルティングエリアを拡充し、落ち着いた空間でゆっくりご相談いただけるようになりました。ぜひお気軽にお来店ください。

「コンサルティング 中心の場へと変革」 海老津・吉塚・東久留 リーチューアルオープン

海老津・吉塚・東久留米支店を

～コンサルティング
中心の場へと変革～
海老津・吉塚・東久留
リーグーナルオープン

西日本シティ銀行は、営業店の役割を「事務手続きの場」から「コンサルティング中心の場」へと変革を進めています。

吉塚支店



2025年7月
リニューアル

東久留米支店



2025年9月
リニューアル



ライトアップの様子



～おかげさまで取扱開始から20周年～
オールインワンカードのあゆみ

西日本シティ銀行が2005年10月に取扱いを開始した「オールインワンカード」は、おかげさまで20周年を迎えました。

「オールインワン」という名称は、キャッシュカード・クレジットカード・カードローン機能などの利便性や安全性、デザイン性といったお客様のニーズを1枚で満たせる点に由来しています。

これまでの20年間で、「オールインワンカード」のキャラクター「ワング」が西日本シティ銀行の公式キャラクターに成長したほか、オールインワンJQ SUGOCA、オールインワンnimoca、オールインワンJCBなど、さまざまな機能や特典を備えたカードを発行し、2024年10月には「オールインワンカード」表面のデザインを全面的にリニューアルしました。

当行は、今後とも「オールインワンカード」が皆さまの暮らしに寄り添えるよう努めてまいります。これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

デザインの一例



お宿さま起点の“One to Oneソリューション”を

「おかげさまでサービス開始から10周年」 西日本シティ銀行アプリの軌跡



西日本シティ銀行が2015年3月にサービスを開始した「西日本シティ銀行アプリ」は、おかげさまでサービス開始当初の普通預金残高明細照会・税公金支払などの機能を皮切りに、これまでつみたて(目的貯蓄機能)、アプリカードローン、投資信託の運用損益照会、生命保険契約照会など、さまざまな機能を拡充してまいりました。

2025年9月には、累計ダウンロード数が220万件に達するなど、これまで多くの方にご利用いただいています。

これからもお客様の利便性向上を目指し、新たな機能を追加してまいります。



西日本シティ銀行が2015年3月にサービスを開始した「西日本シティ銀行アプリ」は、おかげさまで10周年を迎えました。

西日本シティ銀行は、個人型確定拠出年金「恋するiDeCo」をより多くのお客さまに利用していただくため、2025年10月から運営管理機関手数料を無料化しました。

個人型確定拠出年金は、公的年金(国民年金や厚生年金)では不足する可能性がある老後資金を補完するために、自身で掛け金を拠出(積み立て)し運用することによって、老後の資金を追加で準備できる制度です。

この機会にぜひ、「恋するiDeCo」のご利用を検討ください。詳しく述べは、取引店またはお近くの営業店にご相談ください。

「より多くのお客さまの資産形成を応援する個人型確定拠出年金「恋するiDeCo」の運営管理機関手数料を無料化



これまで毎月289円かかっていた
運営管理機関手数料が無料に!

	口座管理手数料内訳(月額)			合計 (年間合計)
	国民年金基金 連合会	事務委託先 金融機関	運営管理 機関	
積み立て している時	納付1回あたり 105円	66円	0円	171円/月 (2,052円/年)
積み立て ^(*) していない時	—	66円	0円	66円/月 (792円/年)

※資産・給付金より差し引かれます。



「おふたりさま」夫婦にこそ遺言書が必要なワケ

子どもがいない「おふたりさま」夫婦の場合、遺産相続はどうなるのでしょうか？全ての財産が

配偶者に渡ると思われがちですが、実は違います。この場合、法的には故人の親や兄弟姉妹にも遺産を相続する権利が生じます。自身が亡くなつた後も配偶者が安心して暮らせるように、夫婦で築いた財産を全て渡したい。そういう考える場合には、遺言書で明記する必要があります。

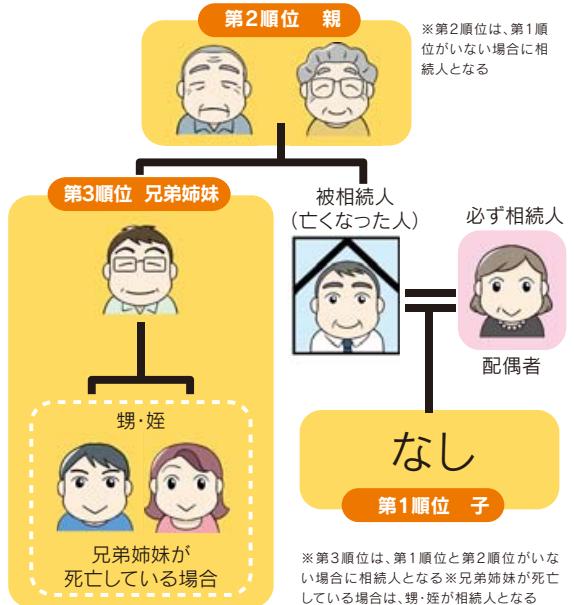


POINT 1 「おふたりさま」夫婦にこそ遺言書が必要なワケ

相続人は誰？

民法では、家族構成に応じて、財産を相続する権利がある人（法定相続人と）、相続の割合が定められています。子どもがいる場合、法定相続人は配偶者と子どもです。これに対して子どもがない場合は、配偶者に加え、故人の親や兄弟姉妹が法定相続人となります。このケースで兄弟姉妹が亡くなつていれば、その子（甥・姪）にも相続権が生じます。（左の図表参照）

法定相続分の順位



法定相続分と遺留分

相続人	配偶者のみ	配偶者と子	配偶者と父母	配偶者と兄弟姉妹	子のみ	父母のみ	兄弟姉妹のみ
法定相続分	全て	配偶者1/2 子1/2	配偶者2/3 父母1/3	配偶者3/4 兄弟姉妹1/4	全て	全て	全て
遺留分	配偶者1/2	配偶者1/4 子1/4	配偶者1/3 父母1/6	配偶者1/2 兄弟姉妹なし	子1/2	父母1/3	なし

要チェック！

遺留分とは？ 法定相続人に、最低限保証される遺産取得分の割合。遺族の生活を保護し、相続における不公平を防ぐために設けられています。法定相続人のうち、配偶者、子、父母に限られ、兄弟姉妹には遺留分が認められていません。

遺言書の種類は大きく分けて二つ

白浜FPのアドバイス

書遺言には、自筆証言があります。自筆証書遺言は費用がかかりますが、形式不備で無効になる恐れがあります。公正証書遺言は費用がかかるものの、費用がかからないためには、公正証書遺言をおすすめします。



福岡県や長崎、広島など10県の子ども支援団体に寄付

寄付型法人向け定期「NCBつなぐココロ定期預金」寄付金を贈呈

西日本シティ銀行は、2025年6月3日、一般社団法人「福岡県フードバンク協議会」への寄付金贈呈式を皮切りに、当行の営業店が所 在する福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、山口、広島、岡山の10県の子ども支援団体に寄付金を贈呈しました。2024年11月1日の取扱開始から2025年9月末までの約11か月間で、約1,300先のお取引先から総額約672億円をお預かりし、これまでに約760万円にのぼる寄付金で子どもたちを支援しました。ご預金いた

だいたい皆さんに心より感

謝申し上げます。

「NCBつなぐココロ

定期預金」は、法人（個人事業主を含む）のお客

さまからお預かりした

預金総額の一定割合を、

当行営業店が所在する

各県の子ども支援団体

に寄付し、地域の子ども

たちの生活づくりを支

援する「法人向け定期

預金商品」で募集総額の

1,000億円に達する

まで取扱いしています。

ぜひこの機会に

「NCBつなぐココロ定期預金」のお申込みをご

(左)村上頭取、(右)福岡県フードバンク協議会 堀理事長

検討ください。

みなさまのご預金を通じて、
これまでに10県のこども支援団体に寄付を行いました。

福岡県

一般社団法人
福岡県フードバンク協議会
6,524,005円

佐賀県

こどもたちの
家庭的な環境づくりプロジェクト
289,996円

長崎県

長崎県こども未来応援基金
71,977円

熊本県
熊本県子ども食堂等応援事業
219,104円

大分県

大分県 福祉保健部
こども・家庭支援課
181,388円

宮崎県 福祉保健部
こども政策局 こども家庭課
60,955円

鹿児島県

鹿児島県 保健福祉部
子ども政策局 子ども政策課
83,875円

やまぐち子ども・子育て応援ファンド
52,438円

広島県

公益財団法人ひろしまこども夢財団
71,142円

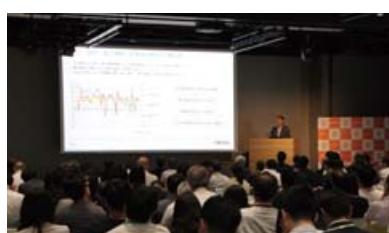
岡山県 子ども・福祉部 子ども家庭課
15,865円

※各県での預入金額に応じた寄付を行いました。

(2025年9月末時点)



「半導体関連企業等を支援」 「台湾と新生シリコンアーランド九州の連携に向けて」を開催



セミナー当日の様子

大盛況のう
ちに終了し
ました。

2025年7月15日、九州と台湾の半導体業界動向に関する情報提供を目的に「台湾と新生シリコンアーランド九州の連携に向けて」と題したセミナーを開催しました。

本セミナーでは4名の講師を招き、台湾の投資動向、日台間の商慣習の違い、台湾サイエンスパークや大手半導体企業のサプライチェーンに関する分析、米国の関税政策が半導体業界に及ぼす影響などをについて講演いただきました。

閉会挨拶



井野 誠司
NCBリサーチ&
コンサルティング
代表取締役社長

講演者



南川 明氏
英インフォーマ
インテリジェンス合同会社
シニア コンサルティング
ディレクター



後藤 明氏
公益財団法人
日本台湾交流協会
台北事務所 経済部 主任



日野 真太郎 氏
北浜法律事務所
パートナー弁護士



林 志鴻 氏
台湾貿易投資センター
所長

開会挨拶



栗原 耕
西日本シティ銀行
取締役副頭取

「九州経済を後押しし 「九州未来ファンド」の 取り扱いを開始



詳しくは
こちらから



*情報提供を目的としたものであり、個別商品を推奨するものではありません。

本シティTT証券は、2025年6月、九州関連株式への投資を通じて九州経済を後押しする投資信託「九州未来ファンド」の取り扱いを開始しました。本ファンドは、(株)安川電機や(株)コスモス薬品など九州の主要企業29銘柄に加え、熊本県に工場を新設したTSMC(台湾積体電路製造)の株式など九州の経済に貢献していると考えられる銘柄に投資しています。

また、本ファンドでお客さまに「J負担

いただく運用管理費用(信託報酬)の一部を、「九州地域の未来づくり」を支援するために毎年寄付することが特長です。

本ファンドの詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

「事業者さま向けデジタル チャネルの利便性向上」 ご来店不要サービス 「法人口座開設のWeb受付」 の対象エリアを拡大

西日本シティ銀行は、事業者さま向けのデジタルチャネルの利便性向上の一環として、2025年10月1日より、「法人口座開設のWeb受付」のエリアを福岡市内から福岡県内全域へと拡大しました。

本サービスは、ご来店いただくことなくWeb上で24時間365日(メンテナンス時間を除く)、法人口座開設に必要な「申込」「本人確認」「審査」の手続きを完結することができます。

詳しくは、西日本シティ銀行のホームページ、または最寄りの営業店にお問い合わせください。



詳しくは
こちらから





地域金融グループならではの サステナビリティへの取組みを推進しています。

「企業の気候変動への対応支援」
「サステナブルファイナンス」を推進

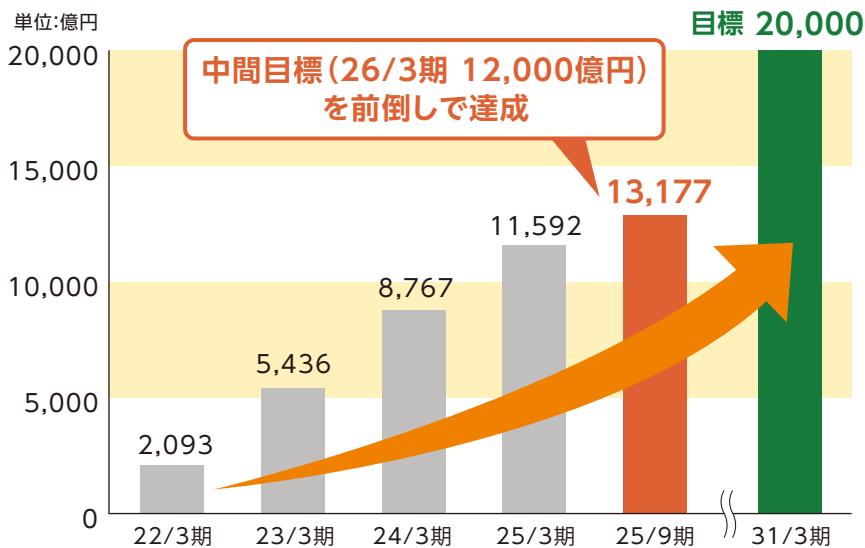
西日本フィナンシャルホールディングスは、環境関連融資や創業支援等の持続可能な社会の実現に資するファイナンス

を「サステナブルファイナンス」と位置付け、グループの実行額目標を「2021年から2030年度までに累計2兆円」と定め、お客様の気候変動対応をはじめとする環境・社会課題の解決支援を金融面で支援しています。

温室効果ガス排出量の可視化、KPI設計・達成支援、自発的なカーボン・オフセットを組み合わせた融資商品「フォレストライク」をはじめ、サステナブルファイナンスの実績は、2025年9月末時点で、約1兆3,000億円と目標達成に向け順調に積み上がっています。

「サステナブルファイナンス」についての詳細は、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

サステナブルファイナンス累計実行額（西日本シティ銀行と長崎銀行の合算累計）



主な投融資対象・商品

- 再生可能エネルギー発電事業
- 低・脱炭素化に資する設備投資
- 創業支援
- 地方創生
- 医療・福祉業
- SDGs応援ローン
- 教育業
- SDGs私募債
- 農林漁業
- ポジティブ・インパクト・ファイナンス
- サステナビリティ・リンク・ローン
- ソーシャルボンド
- グリーンボンド
- etc.

お知らせ

古賀市 脱炭素経営支援プラットフォームへの参画

NCBリサーチ&コンサルティングは、2025年5月、古賀市「脱炭素経営支援プラットフォーム*」の運用業務を受託しました。今後、地域の経済団体、専門機関と連携するほか、中小企業への伴走型支援体制を確立し、地域の課題解決と経済循環の同時実現を目指します。

*2050年カーボンニュートラルの実現を目指す中、中小企業の経営支援のため、持続可能な運営モデルを構築することを目的として古賀市が構築したプラットフォームです。

「企業の人的資本経営をサポート」 融資商品「NCB SDGs応援ローン 2nd」を取扱開始

西日本シティ銀行は、2025年4月30日より、地元企業の人的資本経営をサポートする機能が付いた融資商品「NCB SDGs応援ローン 2nd」の取扱いを開始しました。

本商品は、専用のチェックシートを用いたアンケートによりお客様の人的資本経営の取組状況を確認し、それに基づいた改善フィードバックを行うことが特長です。また、改善策のご提案および実行にあたっては、複数の人才ソリューションやノウハウを持ったメンバーが在籍するNCBリサーチ＆コンサルティング、シティキャリアーサービスおよびイジゲングループの3社と共同営業体制を構築し、お客様が抱える課題に応じたソリューションを提供いたします。詳しくは、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。



① 人的資本経営への取組状況確認

まずはお客様の人的資本経営の取組状況を、専用のチェックシートを用いたアンケートを基に解析し、有効点や課題点を可視化します。

特長
1

② 人的資本経営のための改善フィードバック

解析で得たデータに基づいて課題を抽出し、お客様の今後的人的資本経営のための改善施策をご提案させていただきます。

特長
2

③ PR支援「人的資本経営への誓い」の提供 / 西日本シティ銀行ホームページへの掲載

PRツールとして、お客様の人的資本経営への取組みを記載した「人的資本経営への誓い」を作成し、ご提供します。

＜掲載する内容＞ 人的資本経営への誓い・企業名(個人事業の場合は屋号など)・代表者名・住所・お客様のホームページ等のURL

特長
3

人材サービス・ソリューションのご支援体制



株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

経営課題の中でも
「ヒト」に関わる
課題の解決に向けた
支援体制

株式会社 シティキャリアーサービス
City Career Service Co.,Ltd.

お知らせ

プランチコミュニケーションを実施

西日本シティ銀行は、役員と営業店職員が双方向の対話を通じて経営理念やブランドスローガンに込めた思いを共有する「プランチコミュニケーション」を、2025年2月から6月にかけて全営業店で実施し、約2,000人が参加しました。

参加者からは、「ブランドスローガンを改めて学ぶことで、『地域に貢献する』という初心を思い出すことができた」、「お客様と良い関係を築けているのは、先輩方の歴史の積み重ねがあるからだと実感した」などの声が寄せられました。



営業店で、職員と意見を交わす村上頭取

「子どもたちへの金融リテラシー教育支援」 「ワニーサと学ぶ 未来のためのお金の教室」にブースを出展

西日本シティ銀行は、2025年5月31日、地域における金融経済教育の推進に向けた取組みとしてイオンモール福岡で開催された「ワニーサと学ぶ 未来のためのお金の教室（主催：金融庁・財務省福岡財務支局）」にブースを出展しました。当行のブースでは、巨大すごろくや銀行窓口体験、1億円の重さ体験などをを行い、出展企業の中で最大となる約1,200人が来場し、大盛況でした。



西日本シティ銀行
ブースの様子

西日本シティ銀行・長崎銀行の各営業店でも子ども向け
金融リテラシー教育支援に積極的に取り組んでいます★



「子どもたちの豊かな生活づくりのために」 「フードドライブ活動」の拠点を拡大

西日本フィナンシャルホールディングスは、2025年7月1日から、「フードドライブ活動」の拠点を拡大し、西日本シティ銀行の本部の一部とグループドバンク福岡に約146kgの食品を寄贈しました。

「フードドライブ活動」は2021年8月の筑紫地区での開始を皮切りに、これまで北九州地区、本部・本店営業部・筑豊地区、長崎県、筑後地区、鹿児島県と活動エリアを拡大し、累計で10トンを超える食品を寄贈しました。

当社グループは、今後も、「フードドライブ活動」を通じて子ども支援の輪を広げてまいります。

実施工アリア	開始時期	実施拠点	食品持込実績 2025年9月末時点
筑紫地区	2021年 8月	筑紫地区10か店	700.23kg
北九州地区	2021年12月	北九州地区38か店、3拠点	3,707.06kg
福岡市内	2022年 4月	本店営業部 本部各部	2,278.30kg
筑豊地区	2022年 7月	筑豊地区10か店、1拠点	459.50kg
長崎県	2022年 8月	長崎県内16か店、1拠点	650.40kg
筑後地区	2022年10月	筑後地区15か店、1拠点	874.80kg
鹿児島県	2023年 9月	鹿児島支店、取引先3社	1,720.00kg
福岡市内	2025年 7月	AITビルおよび NCBシーサイドビル	236.50kg
合計		130拠点	合計 10,626.79kg



(株)シティアスコムによるAITビルでの第1回食品寄贈

西日本シティ銀行は、学校給食がない夏休みに、子どもたちにできるだけたくさんのお米を食べてもらおうと、「夏休み企画！おなかいっぱいプロジェクト」ひとり「お米」「一合」募金を実施しました。

本プロジェクトは、当行役職員約3,300名から任意で集めた募金でお米を購入し、子ども食堂や福祉施設などに提供する当行初の取組みです。集まった募金約119万円で購入したお米約1,000kgは、2025年8～9月にかけて、本部や各営業店から地域のフードバンク団体や子ども食堂などに寄贈し、大変喜ばれました。

「夏休み企画！おなかいっぱいプロジェクト」 「ひとり『お米』『一合』募金を実施しお米を寄贈

お米寄贈の様子



香椎支店



村上頭取からフードバンク福岡 岩崎事務局長へ



宇美支店



日明支店



大阪支店



都城支店



大牟田支店

九州金融機関初の 第41回企業広報賞「企業広報功劳・奨励賞」を受賞

西日本シティ銀行 広報文化部は、一般社団法人日本経済団体連合会の関連団体である一般財団法人「経済広報センター」（会長・筒井義信 経団連会長）が主催する第41回企業広報賞（※）において、「企業広報功劳・奨励賞」を九州の金融機関で初めて受賞しました。2025年9月29日に開催された表彰式では、受賞者を代表して小湊取締役常務執行役員に表彰状とトロフィーが授与されました。

受賞理由

西日本シティ銀行は、旧西日本銀行と旧福岡シティ銀行が合併し、2024年に創立20周年を迎えた。「地域の発展なくして、当行の発展なし」との変わらない信念の下、広報部を「広報文化部」と改称し、多様な地域貢献活動を開催。「フードドライブ活動」による子ども食堂支援や未来を担う子どもたちへの継続的な金融リテラシー教育を実施している。独自の公式キャラクターを活用した地域密着型活動も注目され、社会に対する真摯な貢献が高評価につながった。

*「企業広報賞」は優れた企業広報を実践している企業ならびに個人の表彰を通じ、「企業広報の発展を目的に」1984年に創設され、「企業広報大賞」「企業広報経営者賞」「企業広報功労・奨励賞」の3つが設けられています。



筒井義信会長から
小湊取締役常務執行役員にトロフィーが授与



表彰式の様子



表彰状とトロフィー

多様な地域貢献活動

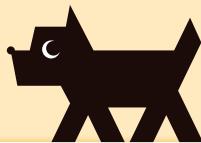
フードドライブ活動



金融リテラシー教育



公式キャラクター「ワンク」を
活用した「ワンク堂」などの
地域密着型活動



令和7年度 福岡県食品ロス削減 優良取組知事表彰、「大賞」を受賞

西日本シティ銀行は、2025年9月、福岡県が県内における食品ロス削減の気運の醸成および取組みの更なる推進を目的に食品ロス削減に資する優れた取組みを表彰する、令和7年度「福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰」において「大賞」を受賞しました。

2025年10月22日に開催された表彰式では、小湊取締役常務執行役員に表彰状が授与され、「大賞」受賞者として事例発表を行いました。

受賞理由

①九州の地方銀行として初めて2021年8月に役職員の家族等を対象とした「フードドライブ活動」を開始したこと

②地元企業がフードドライブを実施するきっかけになり、地元企業とフードバンク団体などとの架け橋となっていること

③今後も地域が必要としている課題解決に取組み、食品ロス削減や子ども支援への貢献を継続できること



生嶋亮介副知事から表彰状授与



表彰状と盾



表彰式の様子

「商品化支援プロジェクト「ワンク」とのコラボ商品を発表!」 公式キャラクター「ワンク」とのコラボ商品を発表!

西日本シティ銀行は、地元事業者さまの応援および地域活性化を目的に、当行公式キャラクター「ワンク」とのコラボ商品を共同開発する「商品化支援プロジェクト」を立ち上げ、2025年1月、公募の中から商品開発部門とパッケージ部門のそれぞれグランプリと準グランプリの企業4社を決定しました。

以降、当行と4社の各社でコラボ商品の開発を進め、2025年7月に記者発表しました。

西日本シティ銀



左から篠天山 江口社長、(株)SING 中野社長、村上頭取、(株)富士正醤油醸造元 藤社長、(株)モロフジ 諸藤社長

わせください。
店またはお近くの
営業店にお問い合わせ
ください。
詳しくは、取引
を盛り上げていた
だけの事業者さ
まを引き続き募
集しています。

パッケージ部門 グランプリ

株式会社富士正醤油醸造元

商品開発のコンセプト

「伝統の味、ワンクとともに全国へ!」



代表者	藤 浩太郎さま
住所	福岡県糟屋郡志免町別府1丁目8番16号
オンライン	https://fujimasa-kamosu.co.jp/

商品開発部門 グランプリ

株式会社SING

商品開発のコンセプト

「あなたの食卓にワンクで笑顔を!」



代表者	中野 英司さま
住所	福岡県久留米市大善寺町宮本768番地2【本社】 福岡県太宰府市内山636番地【事務所】
オンライン	https://sing-silicone.stores.jp/

パッケージ部門 準グランプリ

株式会社モロフジ

商品開発のコンセプト

「あなたのそばに、かわいさと便利さを!」



ワンクのジッパーバッグセット(S・M・L)
販売価格495円(税込み)

代表者	諸藤 俊郎さま
住所	福岡県筑紫野市武藏3丁目2番18号
オンライン	https://moro-ichikara.com/

商品開発部門 準グランプリ

株式会社天山

商品開発のコンセプト

「古都・太宰府とワンクの魅力と味わいを発信!」



ワンク焼き印入りの
どら焼き
販売価格220円(税込み)

代表者	江口 義浩さま
住所	福岡県太宰府市宰府2丁目7番12号
販売店舗	福岡県太宰府市宰府3丁目1番28号 (西日本シティ銀行太宰府支店 自動外貨両替機跡地)

—みんなの思いに育まれて20年—

ワンクの「成長物語」

2005年に誕生した、西日本シティ銀行、長崎銀行、西日本FHの公式キャラクター「ワンク」。今年二十歳を迎え、人間であれば成人としてのお祝いや激励を送られる節目の年になります。生まれた当時は「ALL-IN-ONE」カードのキャラクターでしたが、今は毎年恒例となつた「ワンクカレンダー」のほか、文具、雑貨などのグッズや段ボール製オブジェ、LINEスタンプ、さらに「ワンクのSDGsプロジェクト」や商品化支援プロジェクト「ワンク堂」など、銀行の社会貢献活動のシンボルとして大きな成長を遂げました。今回はワンクの成長を共に支えてきた人々に話を聞きました。

デザインスタジオ
「groovisions」代表
伊藤 弘さん

「ワンク」は
九州の皆さんによつて
一つの世界観へと成長を遂げた

キャラクター「ワンク」のデザインに
取りかかったのは、東京のデザインスタ
ジオ「groovisions」でした。

伊藤さんがデザイン＆アートディレクショ
ンを担当された「ワンク」ですが、キャラク
ターづくりにあたつて重視されたことは？



10周年の2015年には、お母さん(シロ
ワンク)と子ども(ブチワンク)を加えたワ
ンクファミリーも登場しました。

伊藤▼もはやワンクのキャラクターは、
銀行の方々をはじめ、ワンクを愛していく
れる九州の皆さんがつくりあげたつの世
界観になつているように思います。企業
キャラクターの旬は一般的に短いといわれ
ていますが、この20年、ワンクは九州の皆
さんに愛され、ますます活躍の場を広げ
ているように思います。デザインした者と

ココロト

「どこに行くにも、何をするにも、これ1枚で。」という商品コンセプトの「ALL IN ONE」カードのイメージキャラクターとして、古くから人々に愛されてきた「犬」をモチーフにしたデザインが採用されました。キャラクターの名称は一般公募の結果、約3000通以上のネーミング案から「ワンク」が選ばれました。

して、とても光榮ですし、親元を離れて活
躍する我が子=ワンクを見るような気持
ちです(笑)。2019年より、12歳以下
の子どもを対象にした「ワンクぬりえコン
テスト」を毎年開催されています。私も
特別審査員として参加しています。私
もたちの発想とセンスには学ぶことも多
いです。



2021年5月にスタートした「ワングのSDGsプロジェクト」は、西日本シティ銀行のSDGsへの取組みの一環として「ワング」の使用許諾料を社会福祉団体等に寄付する事業です。

このプロジェクトに賛同いただいたのが大國段ボール工業株式会社（福岡県行橋市）。「ワング」の段ボールオブジェを製造販売し、売上金の一部を寄付金として、「ワング」による社会貢献の輪を広げています。

「ワング」の段ボールオブジェを製造するようになつたきっかけは？

寺澤▼父が創業したわが社は創業60年を越える段ボール梱包材メーカーです。もともとは梱包用の段ボールだけを製造していたのですが、2010年代に「BtoC」の製品を作れないだろうかと試行錯誤して生まれたのが、「猫の爪とぎ」でした。最初は売れなかつたのですが、グッドデザイン賞を受賞して以来、全国から注文が

2021年5月にスタートした「ワングのSDGsプロジェクト」は、西日本シティ銀行のSDGsへの取組みの一環として「ワング」の使用許諾料を社会福祉団体等に寄付する事業です。

平面の「ワング」を立体オブジェにする 試行錯誤を楽しんだ



「第5回ワングぬりえコンテスト2024 with 長崎」の応募作品の数々



支店長の一声から誕生した、
ワングファミリーの段ボールオブジェ



福岡県行橋市に本社を構える、
大國段ボール工業株式会社

大國段ボール工業株式会社
代表取締役会長

寺澤 一光さん



コタエ

2021年には「ワング」の使用許諾料を社会福祉団体等に寄付する事業「ワングのSDGsプロジェクト」もスタート。「ワング」は九州の人々にとって認知度と好感度の高いキャラクターにすくすくと成長しました。そこには「ワング」関連商品を製造、販売していただいている皆さまのご尽力がありました。

**「ワング」はかわいさだけでなく
銀行の「思い」がこもっている
「ワング」はかわいさだけでなく
銀行の「思い」がこもっている**

ワンググッズ販売店のひとつ「九州ヴォイス」は、さまざまなジャンルのクリエーター集団によって設立されたデザイン主導型アンテナショップです。デザイン性が高く、地域性に優れたご当地商品の販路開拓を支援するため、太宰府本店を拠点に、試食会や商談会、ワークショップなどさまざまな活動を開催してきました。

「九州ヴォイス」で「ワング」関連商品を取り扱い始めたきっかけは？

山口▼小湊常務（当時、広報文化部長）がわざわざ本店に来られ、「ワング」グッズを熱くプレゼンテーションしていただいたからです。それを聞いて私たちも「ぜひ、販売させていただきたい」と即答しました。

「ワングのSDGsプロジェクト」による社会貢献も素晴らしいですし、小湊常務の言葉から、西日本シティ銀行が「ワング」に込めた「思い」が強く伝わってきたからです。

私たちたまたま商品の中でも自分たちが本当にいいと思ったもの、特に作り手

みると「ぬいぐるみだと丸っこくなりすぎて「ワング」らしさが出ない。段ボールでくっきり造形することが大切」と説明され、なるほどと思いました。しかし平面デザインの「ワング」を立体にするのは思いのほか大変で、段ボールの種類の選定から最新のレーザー加工や貼り合わせまで、私自身が関わって試作品を完成させました。西日本シティ銀行のご好評を得て、本当にホッとしました。現在でも銀行が関係するイベントなどの際にオブジェの製造依頼があり、毎回楽しんで作らせていただけております。



「九州ヴォイス」
ゼネラルマネージャー
山口 咲誉子さん

の「思い」が伝わってくる商品をお客さまに向けて発信していきたいと考えています。「思い」が薄い商品は、こちらとしてもお客様に心からお勧めできません。どういった「ワンク」グッズが人気ですか？

山口▼店舗によつても違うのですが、コンビニエンスストアで売っているのは、「ワンク通帳ケース」です。通帳を6冊まとめて整理できるので便利ですし、やはり九州の人には「ワンク=銀行」のイメージが強いですからね。お手頃な値段の缶バッジも、「ワンク棒ラーメン」を土産としてまとめ買いされる方が多いです。多くのインバウンドのお客さまが「ワンク」を見て、「Cut e！」とそのデザイン性の高さを絶賛されています。九州の人間として、とてもうれしいです。



お札形のメモ帳など、銀行ならではのユニークなグッズも好評



太宰府天満宮の参道近くにある、九州ヴォイス太宰府本店



坂をカタカタ歩く段ボールワンク

「ワンク」を通して 子どもたちに ものづくり体験を伝えていく

「ワンク」のオブジェを制作されてから、御社のビジネスに変化はありましたか？

寺澤▼それはもちろん！ オブジェ制作を通して技術面で学ぶことも多かつたです

し、銀行さんとタッグを組んで仕事をす

るのは初めてのことで、企業価値が上がつ

たような実感もあります。お客さまから

「ワンクのオブジェは）おたくが作っているの？」と聞かれることも増え、社員たちも

「ワンク」関連商品の仕事に意欲的に取り

組んでくれています。

地域社会、 特に子どもたちに良い影響を 与えるアプローチに期待！

今後の「ワンク」関連商品に期待すること
はありますか？

山口▼西日本シティ銀行さんが、魅力的なワンクグッズを続々と開発されるスピ

今後「ワンク」と西日本シティ銀行に期待することは？

山口▼「ワンク」は子どもにも親しまれているので、地域社会における教育や子どもの成長、社会勉強などの面で「ワンク」というキャラクターと商品をより広く生かしていただきたいと願っています。今後、「九州ヴォイス」が事業を続けていくにあたって、西日本シティ銀行さんは心強いパートナー的存在です。担当の方々も熱心な方ばかりで、対面でじっくりご相談する機会も多めです。ぜひ末永いお付き合いをお願いしたいです。



地域の子どもたちへ「お金のがっこう」を開催

ミライ

たくさん九州の人々に育てていただいた「ワンク」。最後に大国段ボール工業会長の寺澤さんと九州ヴォイスの山口さんに、今後「ワンク」を通して地域社会との関わりをどのように深めていきたいかをうかがいました。

今後、「ワンク」グッズの展開、そうしたグッズ製造を通じた地域社会との関わりをどのように考えていますか？

寺澤▼実はすでに銀行からのオーダー以外でも、わが社独自で子ども用玩具などを作らせてもらっています。平面の「ワンク」を立体にしたことに飽き足らず、今や動く「ワンク」のおもちゃなども作っています。また、ものづくりの楽しさを伝えるわが社のワークショップなどでも、子どもたちと一緒に工作して楽しんでいます。私たちが子どもたちが頃より、ものづくりを体験する機会が減っています。ものづくりの楽しさや試行錯誤を次世代に伝えることは、ものづくり企業として重要な社会的使命ではないでしょうか。「ワンク」を通してそうしたチャンスを与えてくださった西日本シティ銀行さんにはとても感謝しています。

ド感に驚いています。銀行の「ワンク」というキャラクターに込めた思いの強さとともに、地域に根差した金融機関としてのパワーを感じさせてくれますね。私から一言申し上げるなら、グッズ販売を通してもう少し銀行の「地域社会への貢献」をメッセージとして打ち出してほしいと思っています。店頭で「ワンクのSDGsプロジェクト」について説明していますが、銀行として、もっとアピールされても良いと思いますよ。私たちも協力していくので、ぜひご考ください。

「ワンク・銀行を
テーマとした俳句
「ワンクで一句」を開催



西日本シティ銀行は、ワンクの20周年を記念して、「ワンクのLINEスタンプ(第3弾)制作など「ワンク20周年企画」を、2025年4月から2026年3月まで毎月開催しています。

2025年8月には、「ワンク(犬)」または「銀行」をテーマに、行内外から俳句を募集しました。2,230句のご応募をいただき、最優秀賞(各テーマ1名)、優秀賞(各テーマ3名)、特別賞(各テーマ1名)を決定しました。多数のご応募ありがとうございました。受賞の皆さん的作品は、現金袋に掲載しご紹介しています。(限定5万枚)

テーマ「銀行」

通帳に刻む家族の歴史かな（香川県 ももっぺ）

特別賞

銀行のカレンダー手に師走かな（福島県 K・U）
銀行を出て春風と帰りけり（新潟県 ニックネーム無し）
銀行の職場体験 日焼けの子（石川県 ニックネーム無し）

優秀賞

入学金振り込み終えて春の風（東京都 さささん）

最優秀賞

獣医から犬の宛名の年賀状（新潟県 ぼうかる）

テーマ「ワンク(犬)」

優秀賞

巣立つ子にワンクカードがお供する（福岡県 ミファ）
ワンクとね九州一周旅したい（福岡県 イオくん）
手放せぬスマホとワンク去年今年（山梨県 みなまる）

最優秀賞

子犬たち春のシッポを追いかけて（佐賀県 ぱせり）



西日本シティ銀行は、2025年9月から同年11月にかけて、シリーズアーメ「ワンク」「ワンドラマ」を制作・配信しました。

ワンクファミリーと謎のネコが織りなす物語を、ワンクハウスおよびワンク公式Instagramでは是非ご覧ください。

西日本シティ銀行は、「ワンクと謎のネコとのドラマがスタート」「ワンクワードラマ」を配信します。



ワンクショップ

ワンクグッズのオンラインショップです。日常をもっと楽しく、明るくするアイテムを多数揃えています。



ワンクハウス

ワンクの社会貢献やワンクグッズ、ワンクに関する最新情報を発信するワンクの公式ホームページです。是非、ご覧ください。



ワンクのInstagramの公式アカウント

西日本シティ銀行と長崎銀行の地域貢献活動やおすすめスポット、ワンクグッズなどを紹介しています。フォローお願ひします!



「第5回ワンクぬりえコンテスト2024with長崎」
グランプリ作品のラッピングバス車両運行開始

長崎銀行は、西日本シティ銀行および長崎新聞社と共同で実施した「第5回ワンクぬりえコンテスト2024with長崎」のグランプリ(長崎銀行頭取賞)に輝いた作品を、当行初の試みとして長崎バスにラッピングしました。2025年7月27日からラッピングバス車両として運行を開始し、長崎の街を走っています。(1年間の運行予定)

なお、運行開始日には、スタジアムシティホテル長崎の駐車場で長崎銀行の開地頭取ほか関係者がテープカットセレモニーや出発式を開催しました。当日は、約200人にご来場いただき、盛況裡に終了しました。



福岡日英協会
60周年記念
講演会
2025.7.23



久保田
福岡日英協会会長

博多
どんたく
港まつり
2025.5.3



谷川会長

地域の 皆さまとの交流

取組みの一部を
ご紹介します。

2025.4～2025.9



ハロウィン



虹の松原
クリーン大作戦



日田祇園祭



わはは祭り



まつり
のべおか



高宮八幡宮
夏越祭・雛子祭



おおむた
大蛇山まつり



©GROOVISIONS

西日本シティ銀行は元気な九州・福岡をさらに元氣にするTV番組をお届けしています



ミライへの1minute

自身が信じる芸術の道に情熱を注ぐ「若きアーティスト」たちの活動を、1分間のパフォーマンスとともに紹介しています(2025年9月末までに254回放送)。

毎週日曜日 17時25分～17時30分 TNCテレビ西日本にて放送中



志・情熱企業

特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています(2025年9月末までに876回放送)。

毎週土曜日 18時50分～18時55分 RKB毎日放送にて放送中



温故知新 発見!九州スピリット

進取の気性に富んだ九州人スピリットをテーマに、意外に知らない人物、出来事、祭りなどを取り上げ、幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています(2025年9月末までに568回放送)。

毎週土曜日 22時54分～23時00分 KBC九州朝日放送にて放送中



まちが★スキー

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取組みを紹介しています(2025年9月末までに390回放送)。

毎週土曜日 9時25分～9時30分 FBS福岡放送にて放送中

安心に向けた 取組み



ハードトークン



ソフトトークン

お客様さまご利用の パソコンへの対策

西日本シティ銀行および長崎銀

お客様さまご利用の パソコンへの対策

行のホームページでは、偽サイト
への誘導(フィッシング)や、ウイル
ス(スパイウェア)によるパスワー
ド等の窃取を防止する「不正送金
対策ソフト」を、無料でご提供して
います。

また、代筆・代読の対応を実施
しています。詳しくは、お気軽に取
引店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

○西日本シティ銀行お客様サービス室

TEL.0120-162-105 または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00
(祝日および銀行休業日は除きます)

24時間

○西日本シティ銀行の本支店窓口

TEL.0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)
※営業時間外(平日夜間・休日)の場合はATMセンター宛にご連絡ください。
フリーダイヤル:0120-252-557

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

○長崎銀行 お客様相談室

TEL.095-829-4100 または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00
(祝日および銀行休業日は除きます)

○長崎銀行の本支店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談(振り込め詐欺・預金不正引出し等)

○金融犯罪被害に関する相談窓口(事務部)

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

○全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

○信託協会 信託相談所

TEL.0120-817-335 または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、
ローン営業室においてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

○ローンご返済相談窓口

TEL.0120-014-862

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

○全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口および、ながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

○ローンご返済相談窓口

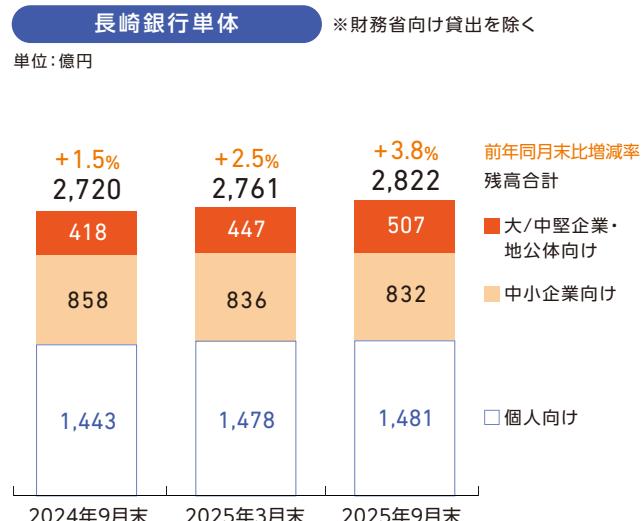
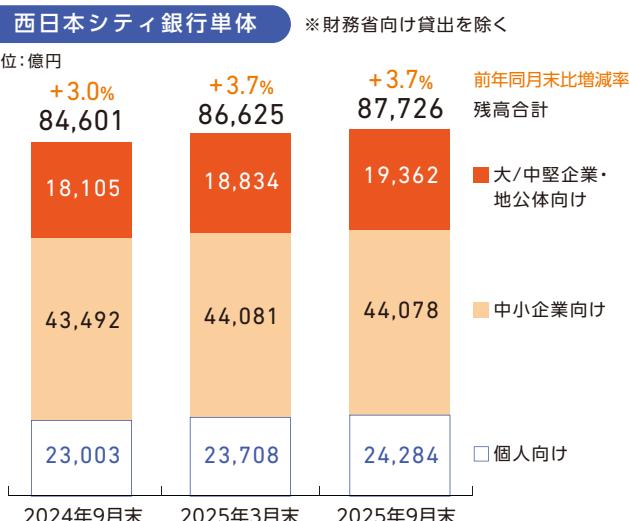
TEL.095-828-0558

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

損益の状況

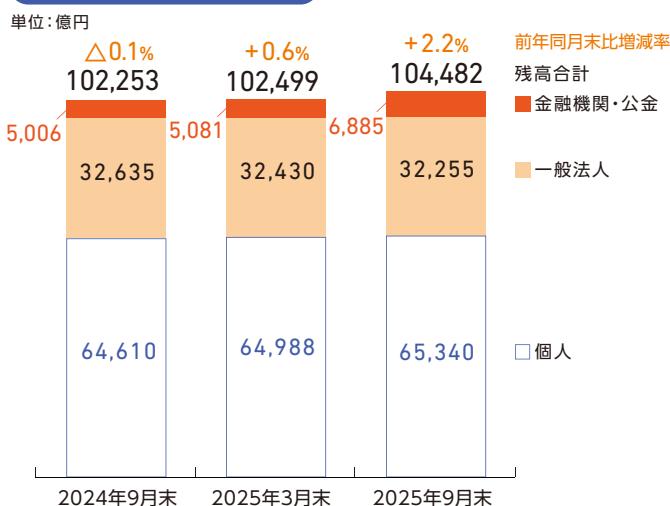
	西日本F H 連結			西日本シティ銀行単体			長崎銀行単体		
	単位:百万円			単位:百万円			単位:百万円		
	2026/3期 第2四半期	前期比	2025/3期 第2四半期	2026/3期 第2四半期	前期比	2025/3期 第2四半期	2026/3期 第2四半期	前期比	2025/3期 第2四半期
経常収益	110,236	15,381	94,855	96,075	15,057	81,018	2,854	300	2,554
業務粗利	71,382	10,616	60,766	60,755	10,259	50,496	1,970	157	1,813
資金利益	59,786	9,189	50,597	56,499	8,967	47,532	2,216	266	1,950
[うち貸出金利息]	[58,017]	[14,136]	[43,881]	[55,899]	[13,926]	[41,973]	[2,083]	[331]	[1,752]
[うち預金・譲渡性預金利息] △	[10,439]	[8,674]	[1,765]	[10,191]	[8,496]	[1,695]	[270]	[197]	[73]
役務取引等利益	12,736	706	12,030	6,122	247	5,875	△246	△110	△136
特定取引利益	237	△16	253	4	△1	5	-	-	-
その他業務利益	△1,378	736	△2,114	△1,870	1,047	△2,917	-	-	-
[うち国債等債券損益]	[△2,350]	[1,655]	[△4,005]	[△2,350]	[1,655]	[△4,005]	[-]	[-]	[-]
経費	43,517	2,564	40,953	36,346	2,363	33,983	1,667	106	1,561
実質業務純益	27,865	8,052	19,813	24,408	7,896	16,512	303	51	252
コア業務純益	30,216	6,398	23,818	26,759	6,242	20,517	303	51	252
株式等関係損益	5,959	△237	6,196	5,759	△178	5,937	-	-	-
信用コスト	2,779	635	2,144	2,031	344	1,687	11	39	△28
その他臨時損益	△135	131	△266	△586	128	△714	9	7	2
経常利益	30,909	7,310	23,599	27,549	7,501	20,048	301	18	283
特別損益	△216	△36	△180	△202	△82	△120	△12	71	△83
法人税等	9,225	2,453	6,772	8,162	2,411	5,751	101	82	19
非支配株主に帰属する中間純利益 △	228	3	225						
中間純利益(連結は親会社株主帰属分)	21,239	4,819	16,420	19,184	5,008	14,176	187	6	181

貸出金の残高



預金・譲渡性預金の残高

西日本シティ銀行単体

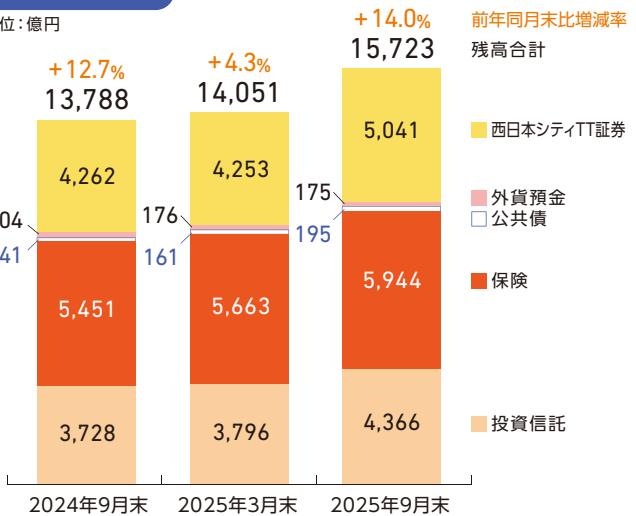


長崎銀行単体



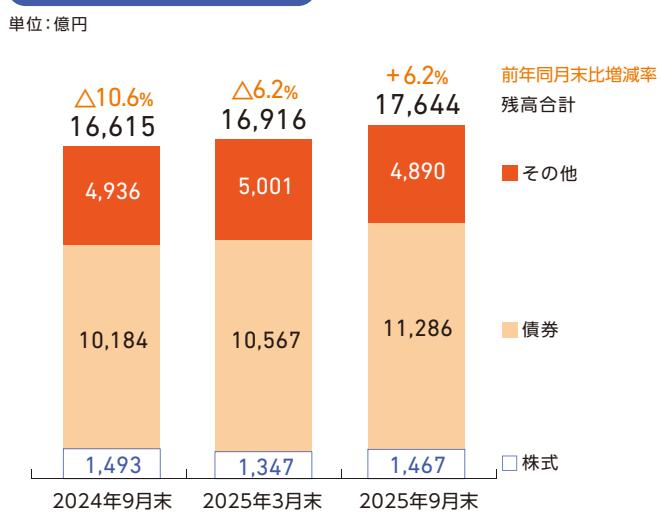
預り資産の残高

グループ合算



有価証券の残高

西日本F H 連結

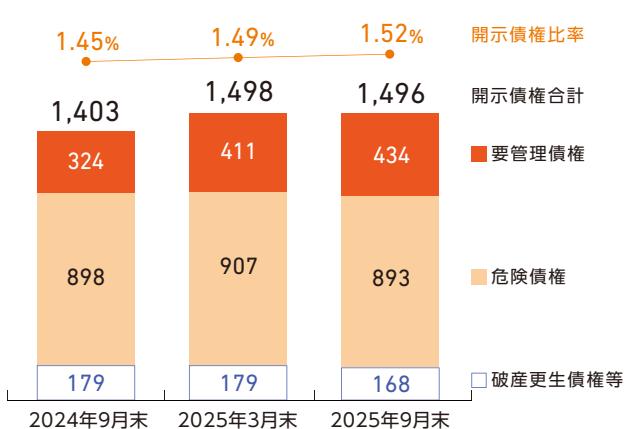


金融再生法開示債権

2行合算

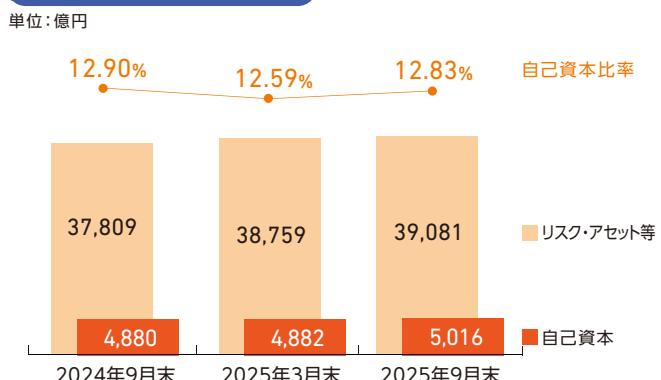
(西日本シティ銀行+長崎銀行)

単位:億円



自己資本比率

西日本F H 連結



*リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。

信用リスク・アセット額…基礎的内部格付手法

オペレーションル・リスク相当額…標準的計測手法

プロフィール

グループストラクチャー



子会社 関連会社

●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

設立日	2016年10月3日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役社長(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行持株会社
資本金	500億円
決算期	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場及び 福岡証券取引所本則市場
単元株式数	100株

●株式会社 西日本シティ銀行

設立日	1944年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行業
店舗数	176か店
従業員数	3,536名
総資産	13兆1,061億円
資本金	857億円
総預金	10兆4,482億円
総貸出金	9兆4,804億円
総資産	1兆59億円

●株式会社 長崎銀行

設立日	1912年11月11日
本店所在地	長崎市栄町3番14号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 開地 龍太郎
事業内容	銀行業
店舗数	24か店
従業員数	208名
総資産	3,654億円
資本金	76億円
総預金	2,853億円
総貸出金	2,822億円
預り資産残高	622億円

●九州カード 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 川本 惣一
事業内容	クレジットカード業・信用保証業
総資産	579億円
資本金	1億円
会員数	975千人
加盟店数	69千店
カード取扱高	5,602億円(2024年4月～2025年3月)
会員数	856億円

●西日本シティTT証券 株式会社

本店所在地	福岡市中央区天神一丁目10番20号
代表者	取締役社長(代表取締役) 定野 敏彦
事業内容	金融商品取引業
拠点数	11拠点
総資産	214億円
資本金	30億円
預り資産残高	5,041億円

●株式会社 シティアスコム

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル
代表者	取締役社長(代表取締役) 池田 勝
事業内容	情報システムサービス業
拠点数	7拠点
総資産	88億円
資本金	4.4億円
資格保有者数	1,240人(延べ人数)

●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル13階
代表者	取締役社長(代表取締役) 井野 誠司
事業内容	調査研究業・経営相談業・有料職業紹介業
総資産	8億円
資本金	0.2億円
会員数	4.9千社

●九州債権回収 株式会社

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル
代表者	取締役社長(代表取締役) 鶴山 一仁
事業内容	債権管理回収業
総資産	29億円
資本金	5億円

●西日本信用保証 株式会社

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル
代表者	取締役社長(代表取締役) 友池 精孝
事業内容	信用保証業
総資産	118億円
資本金	0.5億円
保証残高	1兆4,220億円

●株式会社 九州リースサービス

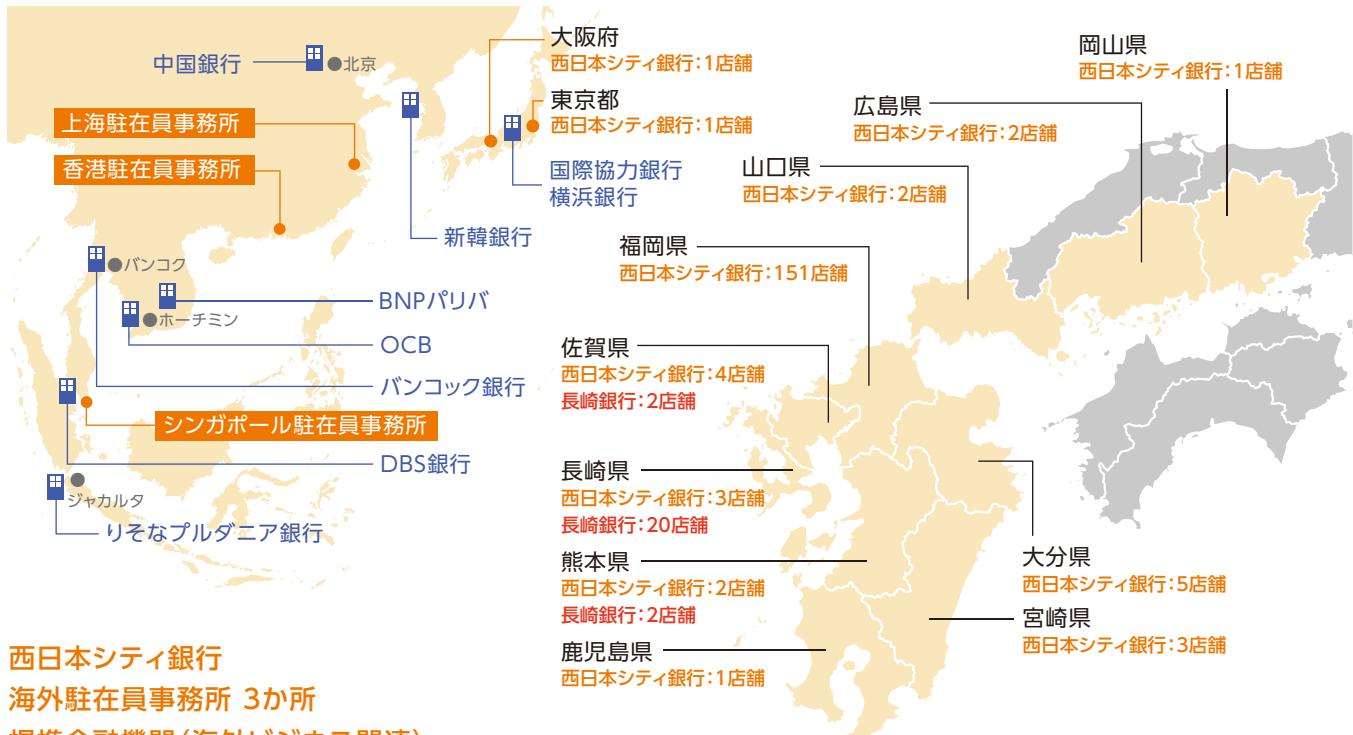
本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 磯山 誠二
事業内容	リース業
総資産	1,979億円
資本金	29億円
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場及び 福岡証券取引所本則市場

※各種計数は2025年9月末時点の単体計数です。

企業名	本店所在地	事業内容
株式会社 NCBベンチャーキャピタル	福岡市中央区天神二丁目5番28号	投資事業組合財産の運用・管理業
株式会社 エヌ・ティ・ティ・データNCB	福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階	情報システムサービス業
Jペイメントサービス 株式会社	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル	決済代行業
株式会社 シティキャリアサービス	福岡市博多区博多駅東二丁目5番37号 博多ニッコービル9階	労働者派遣業、情報システムサービス業
株式会社 シティアスコムアイテック	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	情報システムサービス業
株式会社 KBKプラス	福岡市博多区博多駅東二丁目6番23号 博多駅前第2ビル	情報システムサービス業
株式会社 インクルーシブシティ	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	データ分析・コンサルティング業
インフォニイ 株式会社	福岡市博多区博多駅前一丁目4番1号 博多駅前第一生命ビル6階	情報システムサービス業
株式会社 サムライト	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	経営相談業、情報システムサービス業
有限会社 シティアスコムベトナム	12A Floor, Peakview Tower, 36 Hoang Cau St, O Chau Dua Ward, Dong Da Dist, Ha Noi City, Viet Nam	情報システムサービス業
株式会社 ケイエルエス信用保証	福岡市博多区博多駅前三丁目4番8号 ダヴィンチ博多シティ4階	信用保証業

(2025年9月末時点)

ネットワーク



提携金融機関(海外ビジネス関連)

りそなプルダニア銀行(インドネシア) 1996年提携
中国銀行(中国) 2001年提携
国際協力銀行(日本) 2001年提携
新韓銀行(韓国) 2007年提携
OCB(ベトナム) 2008年提携
BNPパリバ(ベトナム) 2008年提携
バンコック銀行(タイ) 2009年提携
横浜銀行(日本) 2016年提携
DBS銀行(シンガポール) 2017年提携

(2025年9月末現在)

株式のご案内

- 事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 每年6月開催
- 配当金の【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主様に対してお支払いします。
お支払いについて【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主様に対してお支払いします。
配当金のお受取りには、当社グループの西日本シティ銀行または長崎銀行の預金口座振込を指定いただくと、迅速で便利です。
- 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<https://www.nnhf.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
及び特別口座の (1)事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
口座管理機関 (2)お問い合わせ先 TEL 168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部/
電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(祝日および銀行休業日は除きます)
- インターネット <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
ホームページURL (よくあるご質問(FAQ)) https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
- ご注意 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記お問い合わせ先までご連絡ください。
なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

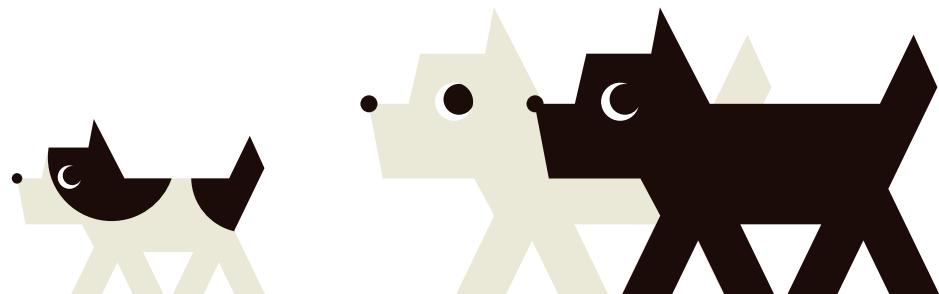
※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。※本誌に掲載している商品概要については、2025年11月15日時点の内容です。
※本誌に掲載している融資商品については、審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。

2025年12月発行 株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号 TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <https://www.nnhf.co.jp>



西日本フィナンシャルホールディングス

<https://www.nnfh.co.jp>



©GROOVISIONS



本誌は、「木になる紙」及び植物油インキを使用しています。「木になる紙」は、地元九州・福岡の森林整備に資する間伐材を原料としています。